

2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

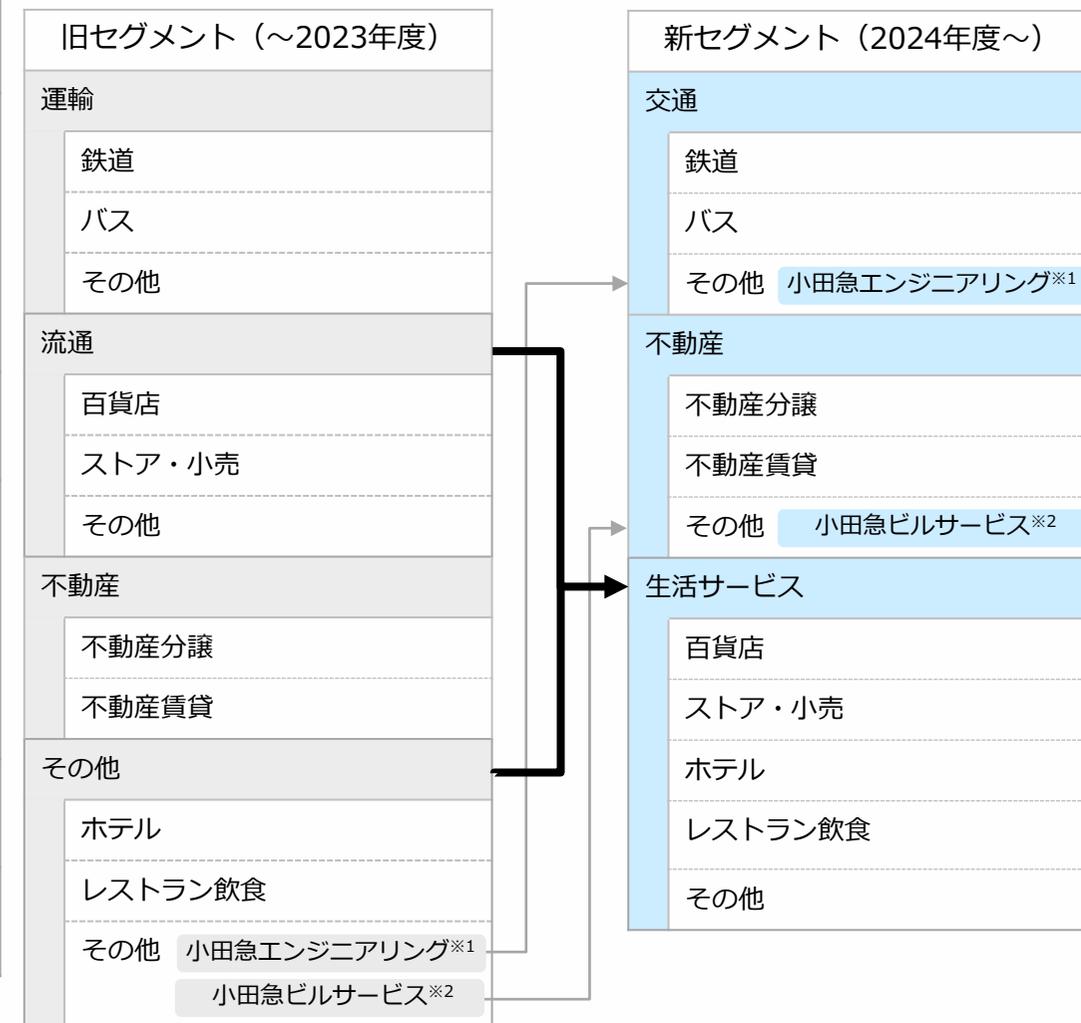
2024年8月9日



小田急電鉄株式会社

<セグメント表示の変更（2024年度～）>

- ・経営ビジョンにおける連結財務目標を踏まえセグメントを変更（名称含む）
- ・旧セグメントの「流通」「その他」を「生活サービス」に統合



単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
営業収益	100,527	109,596	+9,069 (+9.0%)
交通業	42,708	44,082	+1,374
不動産業	22,471	19,436	△3,034
生活サービス業	38,788	49,813	+11,024
調整額	△3,440	△3,736	△295
営業利益	14,620	16,798	+2,177 (+14.9%)
交通業	8,023	9,692	+1,669
不動産業	5,166	4,049	△1,116
生活サービス業	1,420	3,050	+1,630
調整額	11	5	△5
経常利益	15,392	18,407	+3,014 (+19.6%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10,855	25,124	+14,269 (+131.4%)

※ 2024年度よりセグメント表示を変更したため、前期実績を組み替えて表示しています。

※1 鉄道メンテナンス業 ※2 ビル管理・メンテナンス業

営業外・特別損益、連結貸借対照表

<営業外・特別損益>

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業外収益	2,457	2,892	+435	持分法投資利益 1,301 (+762)
営業外費用	1,684	1,283	△401	
特別利益	960	17,574	+16,614	関係会社株式売却益 17,179 (+16,450)
特別損失	1,253	474	△779	固定資産除却損 386 (△814)

<連結貸借対照表※>

単位：百万円	2023年度	2024年度 第1四半期	増減・主な要因	
流動資産	173,118	118,402	△54,715	
固定資産	1,128,460	1,128,200	△259	
資産合計	1,301,578	1,246,603	△54,975	現金及び預金 △38,159 未収金 △13,772
流動負債	396,422	328,360	△68,061	
固定負債	444,979	438,618	△6,361	
負債合計	841,402	766,979	△74,422	未払金 △48,044 有利子負債 △17,135
純資産合計	460,176	479,624	+19,447	利益剰余金 +19,338
負債純資産合計	1,301,578	1,246,603	△54,975	

※ 2024年度より「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（改正企業会計基準第27号）等を適用したため、前期末実績を修正しています。

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	42,708	44,082	+1,374 (+3.2%)	
鉄道業	31,951	32,917	+965	(+)輸送人員増 (△)小田急箱根グループ再編
バス業	8,618	9,083	+464	(+)運賃改定
その他	2,138	2,082	△55	(△)小田急箱根グループ再編
営業利益	8,023	9,692	+1,669 (+20.8%)	
鉄道業	6,816	8,189	+1,373	
バス業	740	863	+122	
その他	466	639	+173	

<フリーパス売上枚数（対前期）>

箱根フリーパス	+12.5%
江の島・鎌倉フリーパス	+4.7%

<箱根エリアの営業収益>

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
箱根エリア※	5,796	6,786	+989

※ 交通業の他に生活サービス業も一部含まれています。

(参考) 箱根交通各社合計輸送人員 対前期 +6.5%

<小田急旅行センター利用者数>

単位：千人	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
乗車券等の購入者	84	110	+26

<鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

■ 輸送人員

単位：千人	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減	
定期	106,326	108,209	+1,883	(+1.8%)
通勤定期	71,419	72,932	+1,513	(+2.1%)
通学定期	34,907	35,277	+370	(+1.1%)
定期外	70,926	74,060	+3,134	(+4.4%)
合計	177,252	182,269	+5,017	(+2.8%)

■ 運輸収入

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減	
定期	10,700	11,073	+373	(+3.5%)
通勤定期	8,897	9,260	+363	(+4.1%)
通学定期	1,803	1,813	+9	(+0.6%)
定期外	17,595	18,365	+769	(+4.4%)
旅客運輸収入計	28,296	29,439	+1,142	(+4.0%)
運輸雑収	739	800	+60	(+8.2%)
運輸収入合計	29,035	30,239	+1,203	(+4.1%)

■ 営業費

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
営業費合計	22,765	22,374	△390
人件費	6,469	6,263	△205
修繕費	1,046	986	△60
動力費	1,615	1,548	△66
固定資産除却費	93	75	△17
減価償却費	5,842	5,613	△228
その他	7,698	7,886	+188

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	22,471	19,436	△3,034 (△13.5%)	
不動産分譲業	8,741	5,587	△3,154	(△)前期都心リノベーション物件の販売反動減 (△)計上戸数減
不動産賃貸業	10,758	10,982	+224	
その他	2,971	2,866	△104	
営業利益	5,166	4,049	△1,116 (△21.6%)	
不動産分譲業	1,218	631	△586	
不動産賃貸業	3,908	3,481	△427	
その他	39	△63	△103	

<不動産分譲業：小田急不動産 計上戸数>

単位：戸・区画	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
戸建	16	2	△14
マンション	57	31	△26
土地	3	31	+28
合計	76	64	△12

<不動産分譲業：小田急不動産 投資用不動産の売却件数>

単位：件	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
投資用不動産	1	1	-

セグメント情報（生活サービス業）

単位：百万円	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	38,788	49,813	+11,024 (+28.4%)	
百貨店業	5,232	8,637	+3,404	(+)小田急百貨店 決算期変更の影響 (+31億円) ※
ストア・小売業	15,267	21,265	+5,998	(+)小田急商事 決算期変更の影響 (+53億円) ※
ホテル業	6,571	6,537	△34	(△)前第1四半期末ホテル小田急連結除外 (+)客室単価・稼働率上昇
レストラン飲食業	3,588	4,284	+695	(+)ゼロプランニングサービス吸収合併
その他	8,128	9,088	+960	(+)小田急箱根グループ再編（箱根プレゼントサービス新規連結）
営業利益	1,420	3,050	+1,630 (+114.8%)	
百貨店業	△50	488	+538	
ストア・小売業	472	668	+196	
ホテル業	292	1,145	+852	
レストラン飲食業	107	92	△15	
その他	598	656	+58	

＜ホテル業：客室稼働率＞ ※（ ）内は外国人宿泊者比率

※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更しています。これに伴い、2024年度第1四半期は4カ月間（2024/3～2024/6）を連結しています。

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	89.7% (81.8%)	89.8% (89.0%)	+0.1p (+7.2p)
山のホテル	71.3%	76.9%	+5.6p
箱根ハイランドホテル	60.6%	59.8%	△0.8p
はつはな	53.6%	65.3%	+11.7p

＜ストア・小売業：小田急商事 ストア部門取扱高（対前期）＞

全店	+5.7%
既存店	+5.4%

※ 3月～6月の4カ月間で比較しています。

連結業績予想

※ 2024年5月公表の業績予想から修正していません。

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減
営業収益	409,837	424,000	+14,162 (+3.5%)
交通業	171,730	173,300	+1,569
不動産業	92,027	97,900	+5,872
生活サービス業	161,505	170,000	+8,494
調整額	△15,425	△17,200	△1,774
営業利益	50,766	42,000	△8,766 (△17.3%)
交通業	25,913	20,400	△5,513
不動産業	17,759	14,200	△3,559
生活サービス業	7,058	7,400	+341
調整額	36	0	△36
経常利益	50,670	41,000	△9,670 (△19.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	81,524	38,000	△43,524 (△53.4%)
設備投資額	83,402	86,900	+3,497
減価償却費	45,785	45,100	△685
有利子負債残高	626,950	663,700	+36,749
有利子負債／EBITDA倍率	6.5倍	7.6倍	+1.1p
ROE※	20.3%	8.8%	△11.5p

※ 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（有価証券評価差額除く）

セグメント別業績予想（交通業）

※ 2024年5月公表の業績予想から修正していません。

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因
営業収益	171,730	173,300	+1,569 (+0.9%)
鉄道業	127,709	128,200	+490 (+)輸送人員増 (△)小田急箱根グループ再編※
バス業	34,538	36,500	+1,961 (+)運賃改定
その他	9,482	8,600	△882 (△)小田急箱根グループ再編※
営業利益	25,913	20,400	△5,513 (△21.3%)
鉄道業	22,269	17,000	△5,269 (△)設備更新費増
バス業	1,758	1,700	△58 (△)人件費増
その他	1,885	1,700	△185
設備投資額	26,946	50,500	+23,553
減価償却費	30,507	30,400	△107

※ 2024/4/1付の小田急箱根グループにおける組織再編に伴い、一部の事業を生活サービス業へ移管しました。詳細は当社HPの「FAQ」に記載しています。

<箱根エリアの営業収益>

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減
箱根エリア※	24,192	26,734	+2,541

※ 交通業の他に生活サービス業も一部含まれています。

セグメント別業績予想 (交通業)

※ 2024年5月公表の業績予想から修正していません。

<鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

■ 輸送人員

単位：千人	2023年度	2024年度	増減	
定期	396,693	402,807	+6,114	(+1.5%)
通勤定期	281,953	285,373	+3,420	(+1.2%)
通学定期	114,740	117,434	+2,694	(+2.3%)
定期外	287,017	288,278	+1,261	(+0.4%)
合計	683,710	691,085	+7,375	(+1.1%)

■ 運輸収入

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	
定期	41,488	42,238	+750	(+1.8%)
通勤定期	35,611	36,182	+570	(+1.6%)
通学定期	5,876	6,056	+179	(+3.0%)
定期外	71,426	72,079	+652	(+0.9%)
旅客運輸収入計	112,915	114,318	+1,402	(+1.2%)
運輸雑収	3,086	3,078	△8	(△0.3%)
運輸収入合計	116,002	117,397	+1,394	(+1.2%)

■ 営業費

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	
営業費合計	95,087	100,993	+5,906	
人件費	26,254	26,404	+150	
修繕費	7,626	9,279	+1,653	
動力費	6,066	7,036	+970	
固定資産除却費	1,232	3,790	+2,558	
減価償却費	23,610	23,118	△492	
その他	30,297	31,362	+1,065	

セグメント別業績予想（不動産業）

※ 2024年5月公表の業績予想から修正していません。

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因	
営業収益	92,027	97,900	+5,872 (+6.4%)	
不動産分譲業	35,305	41,400	+6,094	(+)計上予定戸数増
不動産賃貸業	43,391	43,600	+208	
その他	13,329	12,900	△429	
営業利益	17,759	14,200	△3,559 (△20.0%)	
不動産分譲業	4,228	2,000	△2,228	(△)前期自社用地開発物件増の反動・販促費増
不動産賃貸業	12,856	11,900	△956	
その他	673	300	△373	
設備投資額	49,130	27,700	△21,430	
減価償却費	9,446	10,100	+653	

<不動産分譲業：小田急不動産 計上予定戸数>

単位：戸・区画	2023年度	2024年度	増減
戸建	25	34	+9
マンション	216	202	△14
土地	10	41	+31
合計	251	277	+26

<不動産分譲業：小田急不動産 投資用不動産の売却予定件数>

単位：件	2023年度	2024年度	増減
投資用不動産	4	3	△1

セグメント別業績予想（生活サービス業）

※ 2024年5月公表の業績予想から修正していません。

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因
営業収益	161,505	170,000	+8,494 (+5.3%)
百貨店業	24,061	27,500	+3,438
ストア・小売業	62,437	70,100	+7,662
ホテル業	25,146	15,800	△9,346
レストラン飲食業	15,058	17,300	+2,241
その他	34,801	39,300	+4,498
営業利益	7,058	7,400	+341 (+4.8%)
百貨店業	41	2,000	+1,958
ストア・小売業	1,848	2,000	+151
ホテル業	3,040	1,900	△1,140
レストラン飲食業	129	300	+170
その他	1,998	1,200	△798
設備投資額	7,325	8,700	+1,374
減価償却費	5,887	4,600	△1,287

※1 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更しています。これに伴い、2024年度は13カ月間（2024/3～2025/3）を連結しています。

※2 2024/4/1付の小田急箱根グループにおける組織再編に伴い、一部の事業を交通業から移管しました。詳細は当社HPの「FAQ」に記載しています。

(参考) 第2四半期 連結業績予想

※ 2024年5月公表の業績予想から修正していません。

単位：百万円	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
営業収益	196,254	208,800	+12,545 (+6.4%)
交通業	85,554	86,100	+545
鉄道業	63,689	63,800	+110
バス業	17,317	18,300	+982
その他	4,548	4,000	△548
不動産業	38,671	41,700	+3,028
不動産分譲業	11,466	14,200	+2,733
不動産賃貸業	21,406	21,600	+193
その他	5,798	5,900	+101
生活サービス業	78,982	89,100	+10,117
百貨店業	11,614	14,900	+3,285
ストア・小売業	30,979	37,400	+6,420
ホテル業	12,211	9,200	△3,011
レストラン飲食業	7,272	8,500	+1,227
その他	16,904	19,100	+2,195
調整額	△6,954	△8,100	△1,145

単位：百万円	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
営業利益	26,601	24,000	△2,601 (△9.8%)
交通業	15,246	13,800	△1,446
鉄道業	13,240	11,800	△1,440
バス業	977	1,200	+222
その他	1,028	800	△228
不動産業	8,427	6,700	△1,727
不動産分譲業	762	500	△262
不動産賃貸業	7,578	6,400	△1,178
その他	85	△200	△285
生活サービス業	2,904	3,500	+595
百貨店業	3	1,100	+1,096
ストア・小売業	943	1,000	+56
ホテル業	871	900	+28
レストラン飲食業	70	100	+29
その他	1,015	400	△615
調整額	23	0	△23
経常利益	27,041	24,800	△2,241 (△8.3%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26,124	29,000	+2,875 (+11.0%)

■ ご案内

この決算説明資料の他に、決算に関する資料として下記資料を当社HPの「決算関連資料」 (<https://www.odakyu.jp/ir/financial/>) に掲載しています。

- ・ 決算短信
- ・ 決算説明資料（解説付）
- ・ 決算に関するFAQ

■ 注意事項

スライドに記載されている計画、見通し、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは公表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。

したがって、実際の業績は経済情勢等の変化によって業績見通しとは異なる可能性があります。

小田急電鉄株式会社